



研究の森から中山間地域を応援します

7月豪雨災害



県有林内の林道でも、土石の流出や路肩崩壊等の被害が多数発生し、現地調査や応急復旧作業にあたりました。

コシアブラ育苗試験開始!



山菜として親しまれているコシアブラ。8月頃の様子です。

地域研究科 Facebook はじめました



研究内容や研修について情報発信をしています。ページや投稿への「いいね!」をお待ちしています。

スキルアップ研修



「中山間地域総論」「ファシリテーション研修」「人口推計研修」をオンラインにて実施しました。

令和3年を 写真で振り返る



中国山地のニホンジカの行動特性調査



GPS発信器を装着した個体を追跡し、ニホンジカの行動を把握しました。

センター研修・視察受入



今年度はとくに県内の中学校・高校の生徒の皆さんにたくさんご参加いただきました。

県民の森ふれあい講座



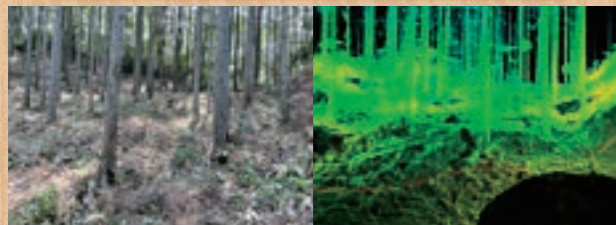
木琴作りでは、ケヤキやブナ等、8種類の木の端材を使って、8音の木琴を作りました。

ニホンザルの群れ等生息分布調査



14年ぶりにニホンザルの群れの数や頭数などをヒアリング調査をして、生息実態を把握しました。

森林3Dレーザースキャナーの活用



3Dレーザースキャナーを使用して、森林の今までとれなかったデータを取得し、解析をしています。

クリ材の製材・乾燥試験を始めました



県内の広葉樹資源を製材品等へ利用できるよう、データを収集しています。

最先端林業技術の 実証試験 【森林保護育成科】



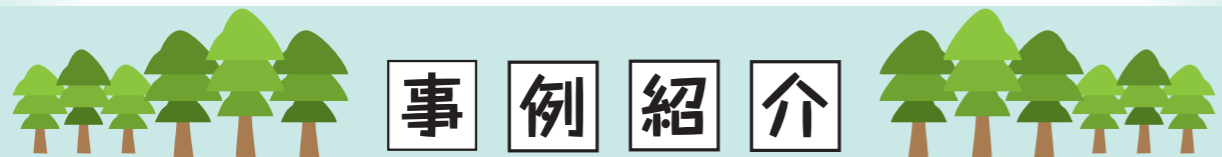
島根で生まれた きのこ栽培品種 【きのこ・特用林産科】



最先端林業技術の実証試験

林業は複雑な地形をとる山で難易度の高い作業をする必要があり、機械化が難しいため多くの作業を長らく人の手に頼ってきました。しかし、近年は過酷な条件である山に対応する機械開発が進んでいます。

中山間地域研究センターでは林業の省力化や低コスト化が期待されるこれらの機械や技術を実際の現場で稼働させる実証試験に取り組んでいるので、その一部をご紹介します。また、本試験については「しまねの森林No57」にも掲載されているので、そちらもご覧ください。



造林機械

(山もっとモット ⑧筑水キャニコム)

これまで苗木を植える際に支障となる林地残材（枝葉や収穫されなかった丸太）を人の手でかき集める作業は重労働でした。しかしこの機械は、林地残材や切り株を粉砕することができるので大幅に作業効率が改善されると考えられます。

試験の様子



これまでの造林作業の様子



ドローンによる苗木運搬

(森飛 -morito- 林業用2オベ運搬型 ⑧マゼックス)

これまで苗木運搬は、人が急斜面を重い苗木を背負いながら登っていたため、たいへんな重労働でした。

そこで、ドローンを使って苗木を山の上に運搬する試験をします。

試験の様子



これまでの苗木運搬の様子



島根で生まれたきのこ栽培品種

森の中を注意深く見ると、普段の食卓に並ぶ美味しいきのこが見つかります。当センターでは、県内で発生した食用きのこから品種の開発をしています。

エノキタケ



ナメコ



ヒラタケ



野生種の優れた特徴を残し、欠点を改良することで、
優良品種を作りました



エノキタケ (黄色系)
大きく、歯ごたえしっかり



ナメコ
傘が大きく、柄が太い



ヒラタケ
味が良く、天然の香り

※ エノキタケ品種の名前は「黄雲（こううん）」で、
国への品種登録手続きが完了しました。
商品名も「黄雲」です。

買えるお店 | きのこ (生産者) 【R3年12月15日現在】

舞茸奥出雲直売所 | エノキタケ (奥出雲椎茸)
道の駅瑞穂「産直市みずほ」 | エノキタケ (田中浩二)、ヒラタケ (田中浩二)
ふれあい市場雲井の里 | エノキタケ (田中浩二)、ヒラタケ (田中浩二)
みしまや春日店、田和山店「くにびきサンサン市場」 | ナメコ (まがたま)、ヒラタケ (ワイズグリーン)
J A グリーンかわつ、つだ「くにびきサンサン市場」 | ナメコ (まがたま)、ヒラタケ (ワイズグリーン)